

東京i CDCリスコミチームによる都民意識に関する予備調査の結果

調査方法：ネットリサーチ会社が保有するモニターへのWeb調査

調査対象：東京都在住の20代から70代までの男女

回収目標：20代から70代までを各世代200票（男女100票ずつ）収集
（60代と70代は合わせて200票を目標）

実施期間：2020年10月15日（木）～17日（土）

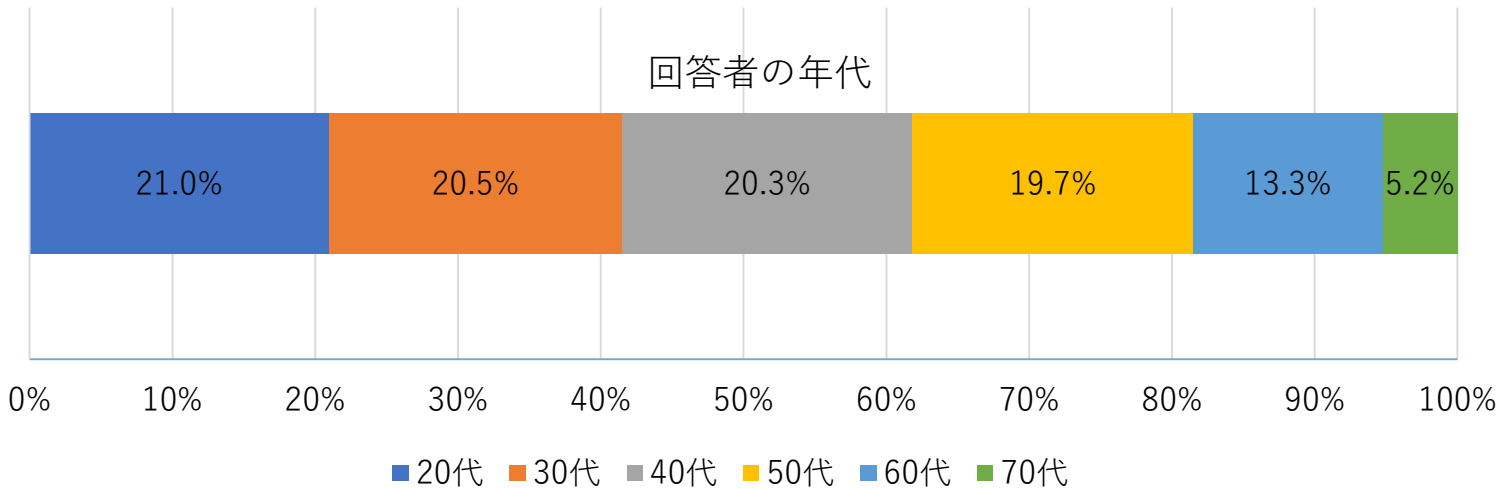
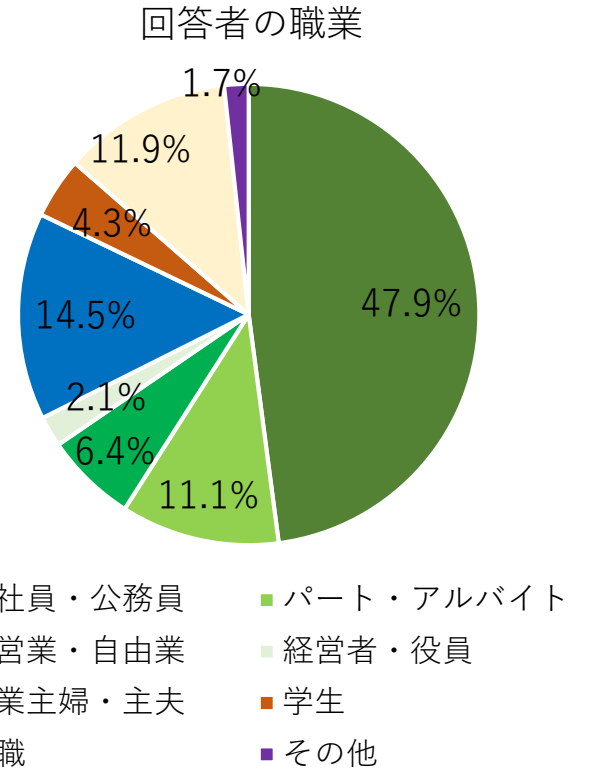
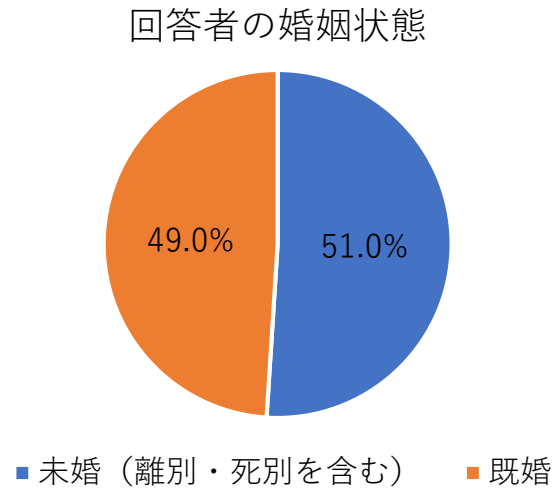
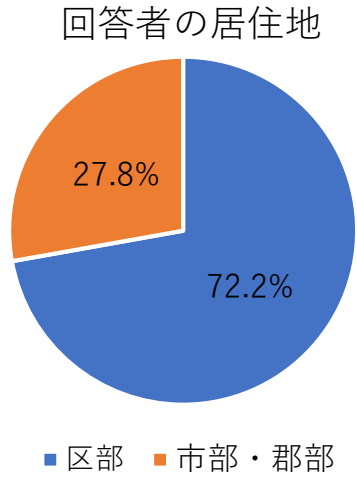
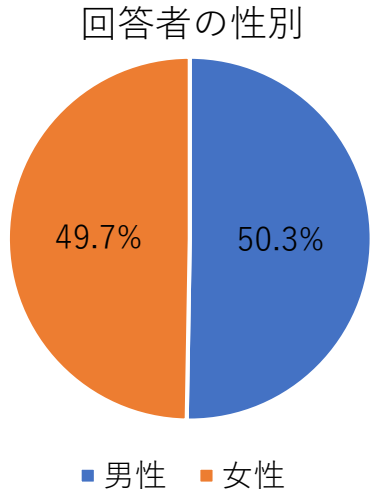
設問構成：

- Q1 新型コロナ対策の取り組み状況
- Q2 新型コロナに対する意識
- Q3 モニタリング分析の知名度
- Q4 冬に向けてほしい情報
- Q5 直面する問題や不安（自由記載）

※代表性の担保がされたデータではない（東京都の人口構成比率には即していない、サンプルサイズが小さい）ため、予備的な調査として実施

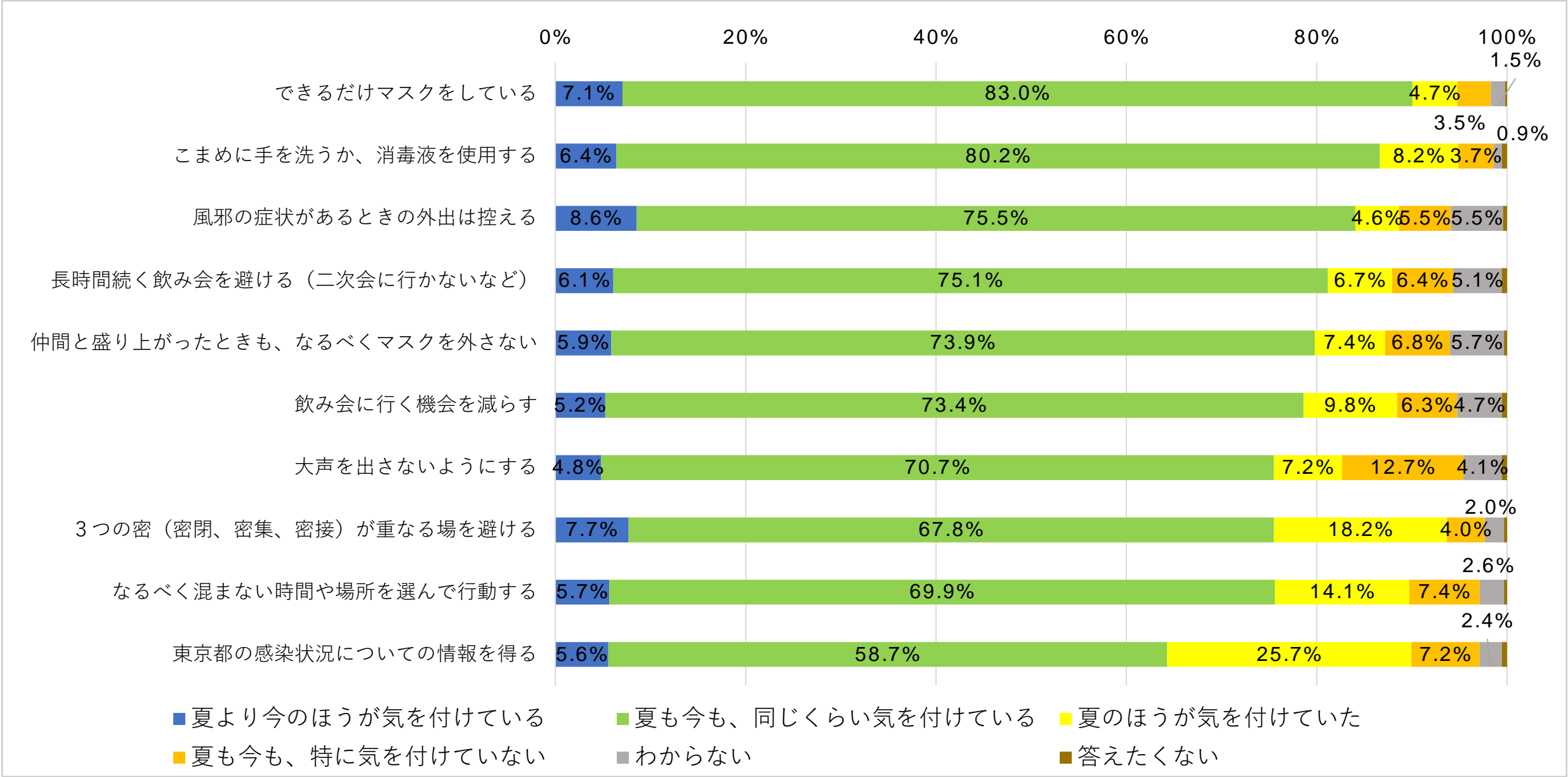
有効回収票についての基本属性

有効回収票数：935



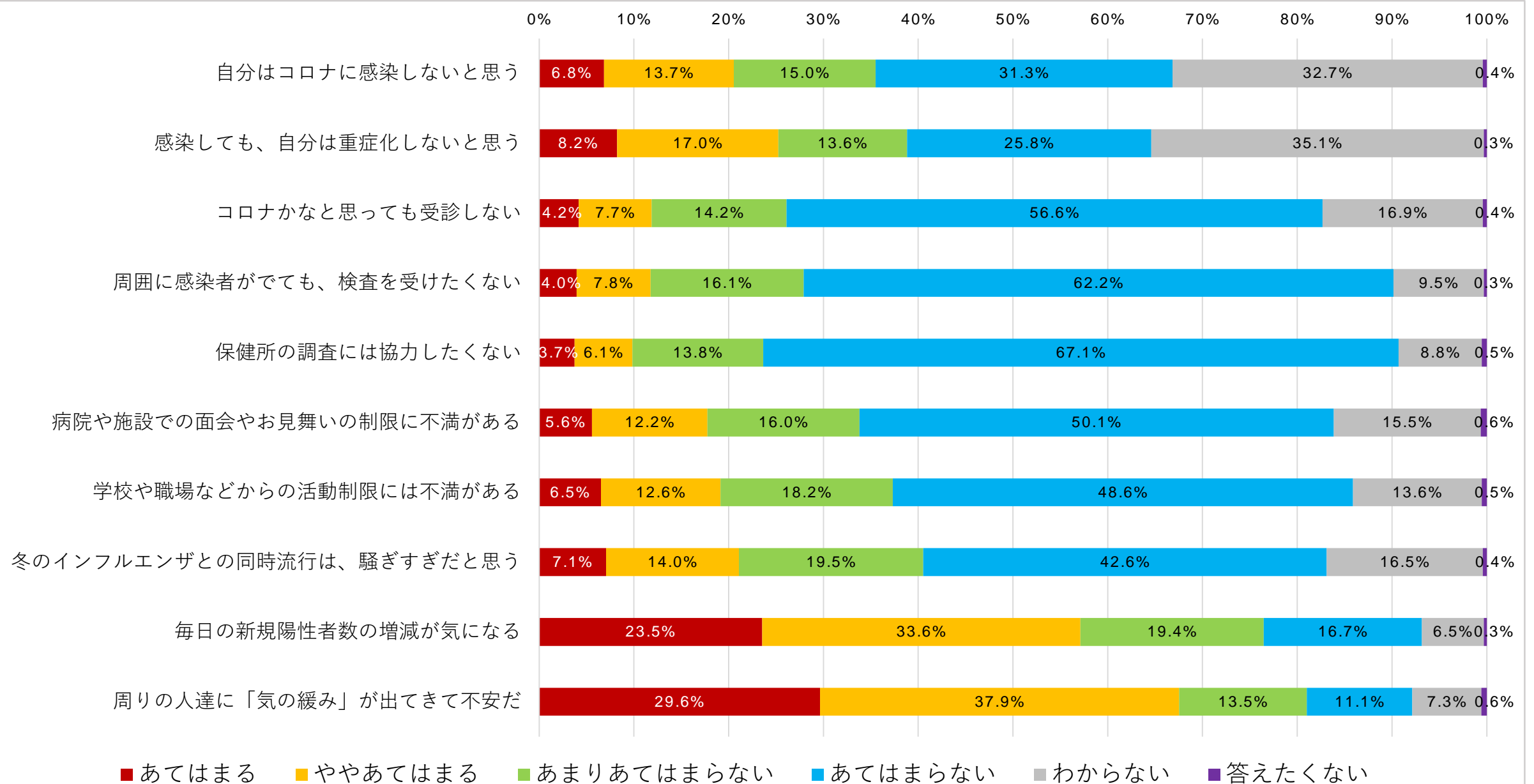
Q1 新型コロナ対策について、今年の夏（6～7月、第二波の始まり頃）と比べて、現在のあなたにあてはまるものを一つだけ選んでください

予備調査
参考数値

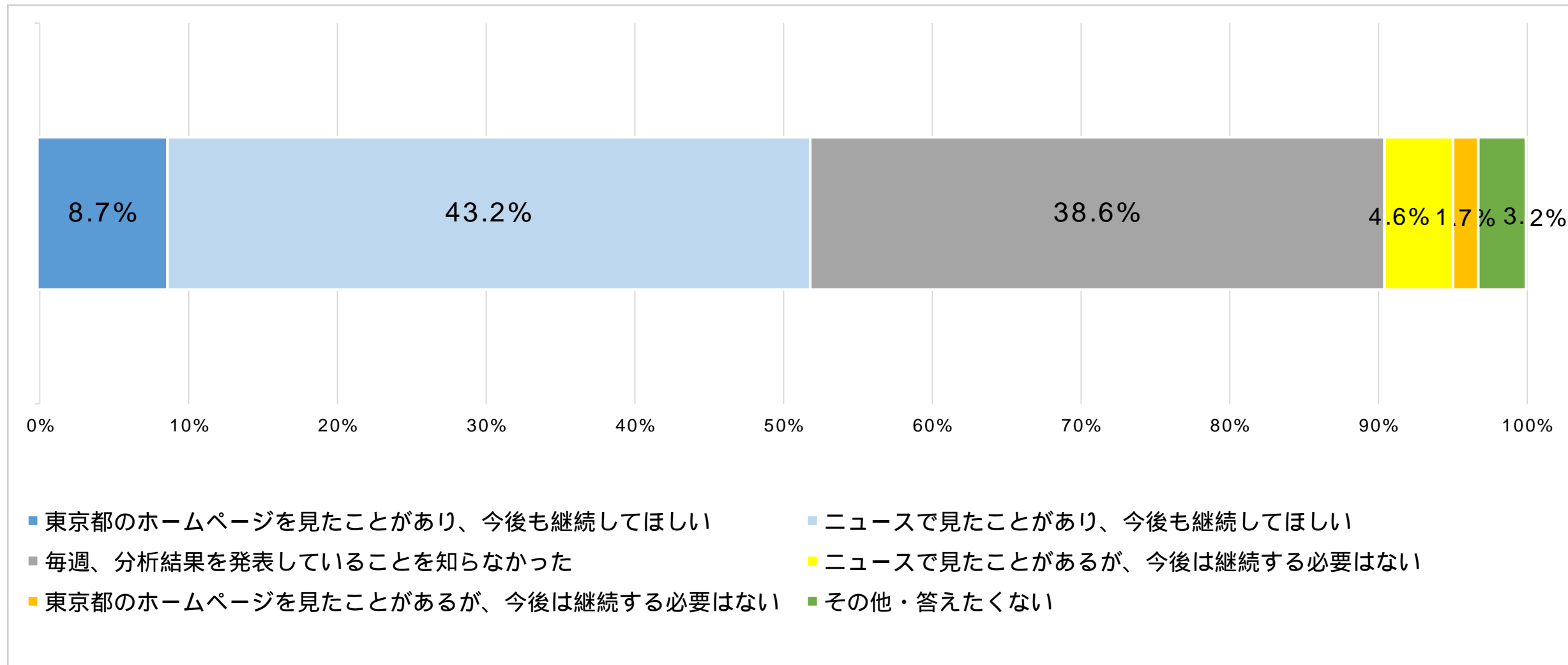


Q2 あなたの気持ちに当てはまるものを一つだけ選んでください

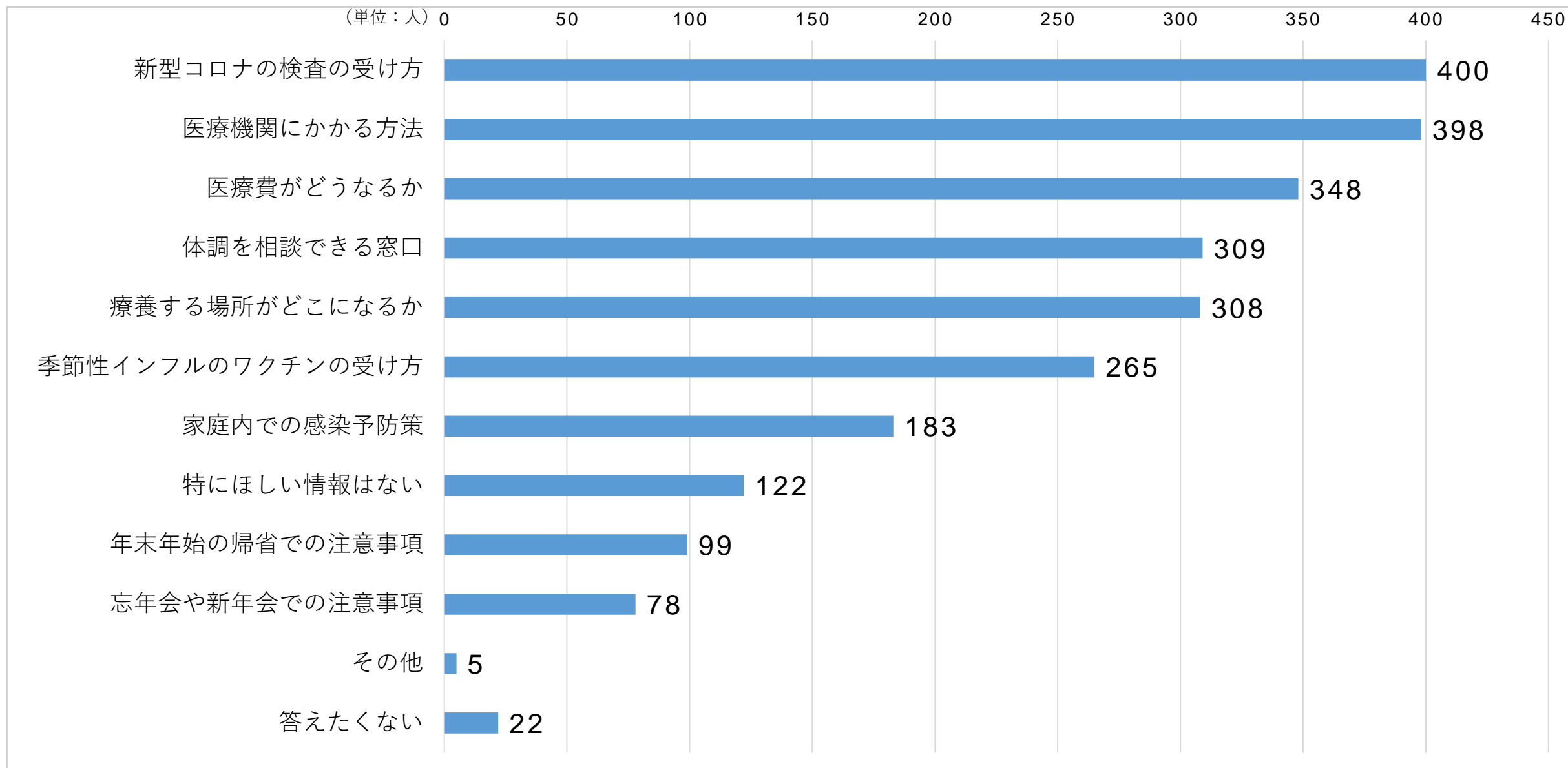
予備調査
参考数値



Q3 2020年7月以来、東京都では、毎日の感染状況や医療提供体制を分析し、その結果を毎週木曜日に発表してきました。
この活動について、あなたはご存じでしたか



Q4 この冬、新型コロナと季節性インフルの同時流行が心配されており、医療の受け方も変わります。
体調変化に備えて、ほしい情報をいくつかも選んでください。



【自由回答】

- 記載があったのは、回答者の3割程度
- 年齢が上昇するほど、書き込む人が増える傾向
- 都民の皆さんの抱えている問題や不安は、様々なカテゴリーに渡る（暫定的分類）
 - 「新型コロナウイルスと感染症への不安」
 - 「社会的・精神的ストレス」
 - 「将来の見通しのなさ」
 - 「他者への評価（不満）」
 - 「家族・知人への心配」
 - 「目下の懸念」
 - 「くらしむき、仕事、学業への心配」
 - 「情報の欠如等への不安・不満」 など